

一人ひとりと向き合う

SUPPORT SYSTEM

安全・安心で良質な水を安定的に供給するという企業団の役割を果たすためには、将来の水道事業を支える技術力を備えた職員の育成が重要です。このため、企業団では職員の職階や職種、従事する業務等に応じた様々な研修の実施や資格取得支援を行い、職員の技術力の向上を図っています。また、新入職員が組織へ円滑に適応できるよう、メンター制度を導入しています。

研修制度

特に今後の企業団を担う若手・中堅職員には、企業団が行う事業に従事する上で法令上必要となる資格取得や講習会への参加について、業務として積極的に取得等の支援を行っています。

共通研修

階層別研修

職階に応じた研修を実施しており、若手・中堅職員向けには次の研修を実施しています。

- 新入職員研修 ●新入職員フォローアップ研修 ●2年目職員研修 ●危険予知研修 ●危機管理研修 ●OJT(on-the-jobtraining)研修 ●戦略的思考力研修

職種別研修

若手・中堅職員に対し、職種に応じた研修を多数実施しています。

土木職10件、設備職14件、水質職5件、行政職5件

スキルアップ研修

専門機関研修

マッセOSAKA研修

大阪府市町村振興協会の研修機関を利用し、多様な研修に参加しています。

- CAD研修 ●プレゼンテーション研修 ●ファシリテーション入門研修 など

国機関研修

特に高度な専門的知識の習得を目的に、国の機関が実施する研修に参加しています。

- JICA能力強化研修 ●水道技術セミナー ●国立保健医療科学院研修

長期派遣研修

企業団内では習得できない幅広い視野を持った職員の育成を目的に、他団体へ職員を派遣しています。

- 経済産業省 ●国土交通省 ●大阪府 ●沖縄県 ●阪神水道企業団 など

職場研修

資格取得支援

特に今後の企業団を担う若手・中堅職員には、企業団が行う事業に従事する上で法令上必要となる資格取得や講習会への参加について、業務として積極的に取得等の支援を行っています。

- ・特別管理産業廃棄物管理責任者講習
- ・危険物取扱者(乙種第4類)
- ・危険物取扱者保安講習
- ・酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習
- ・特定化学物質及び四アルキル鉛作業主任者技能講習
- ・小型移動式クレーン技能講習
- ・玉掛技能講習、クレーン運転特別教育
- ・エネルギー管理員新規講習
- ・第二級陸上特殊無線技士試験
- ・電気主任技術者試験(第二種)
- ・電気主任技術者試験(第三種)
- ・エネルギー管理士 など



職員の主な資格取得状況はウェブページでご確認いただけます。

新入職員支援

(メンター制度)

- 企業団が行うメンター制度は、新入職員(メンティ)に対し、他部署の比較的年齢の近い若手職員(メンター)を割り当て、職場での相談役として新入職員の業務やメンタル面でのサポートを行う制度です。
- 主に業務面でのサポートを行う職場の上司や先輩職員の存在に加えて、他部署の先輩職員がサポートを行い、企業団全体で新入職員の組織内での円滑な自立を支援しています。

部署A

上司・先輩

業務のサポート

新入職員(メンティ)

部署B

若手職員(メンター)

業務やメンタル面のサポート

勤務条件

- 初任給 月額22万6千円程度(22歳で大学卒業後の大学卒程度場合)
月額19万1千円程度(18歳で高校卒業後の高校卒程度場合)
※地域手当を含む。
※人事給与制度の改正により、変動する場合があります。
※経歴に応じて、一定の基準により加算される場合があります。
- 諸手当 通勤手当、住居手当、扶養手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当等の諸手当をそれぞれの条件に応じて支給
- 賞与 年2回(6月、12月)
- 昇給 年1回
- 休日休暇 休日は原則として、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日及び年末年始(12月29日から1月3日まで)※交替制勤務を要する職場においては異なります。
年次休暇、病気休暇、特別休暇(夏期・結婚・出産等)、介護休暇
(年次休暇は年間20日。残日数は20日を限度として翌年度に繰越ができます。ただし、採用年度は採用日より付与日数が異なります。)

- 勤務時間 9:00~17:30(休憩/12:00~12:45)
※交替制勤務を要する職場等一部の勤務地においては異なります。
※時差通勤の場合、8:00~16:30又は10:00~18:30に変更できます。
(休憩時間は通常と同じです。)

- 福利厚生 共済組合(病気やけがの際の給付事業・退職後の年金支給・住宅の取得などの際の貸付事業)

地方公務員災害補償制度(公務が原因でのけがや通勤途中の事故にあった際の補償)

- その他 職員厚生会(自己啓発・健康増進・育児・介護などのライフサポート支援メニューや旅行・レジャーなどのリフレッシュ支援メニューの割引利用、結婚・出産・入学祝金などの給付金支給)

勤務地

●	本部	・経営計画、危機管理、人材育成、予算管理、事業進捗、技術管理など
●	村野浄水場・水質管理センター	・浄水場：水道水及び工業用水の水処理 ・水質管理センター：水質の検査、試験
●	庭窪浄水場	
●	北部水道事業所	・水道事業所：市町村や企業の窓口、送配水施設の改良・維持管理工事 ・送水管理センター：24時間体制での送水の集中管理
●	東部水道事業所・送水管理センター	
●	南部水道事業所	
★	各水道センター	・家庭・学校等への給水、メーターの検針、水道料金の管理



各勤務地の場所はウェブページでご確認いただけます。

